

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート										No.	5-1
PDCA	主要事業名		男女共同参画社会推進事業		部課名		企画部市民協働課			担当	柳田
										内線	236
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 5 - 2 - 2 単位施策： 自分らしく生きられる社会										
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 723 千円										
	会計		一般会計			歳出科目： 02.01.12.04.01					
	事業概要等		事業概要： 半田市男女共同参画推進条例並びにみんなが輝くチャレンジプラン（第3次半田市男女共同参画推進計画）に基づき、啓発等の事業を実施することで市民の男女共同参画への理解促進を図る。また、本プランの着実な遂行のため、同計画に規定する施策の進捗状況の把握・検証を行う。								
			事業目的： 市民への意識啓発により、みんなが自分らしく生きられる社会の推進を図る。								
			事業内容： 「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次男女共同参画推進計画）」に基づき、市職員等研修、小中学校出前授業の実施、パートナーシップ制度の検討、相談支援を実施する。								
			問題点・課題等： 家庭・職場・学校などあらゆる場において、性別にかかわらず、誰もが個性と能力を発揮できるよう意識の醸成を図る必要がある。								
	予算額		主要事業とする理由								
	723 千円		性別にかかわらず、みんなが自分らしく生きられる社会を実現するためには、市民に幅広く意識啓発を行うとともに、相談支援や制度の整備を行う必要があるため。								
	財源内訳										
	市費		得られる成果								
	723 千円		みんなが輝くチャレンジプランの推進により、「自分らしく生きられる社会」の実現につながる。								
国費											
0 千円		目標値や目指すべき状態				令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位		
県費		研修等参加者の男女共同参画への理解度		実績値	—	—	—	%			
				目標値	—	—	90.0	%			
その他				実績値							
				目標値							
				実績値							
				目標値							
0 千円											
D 実績 得られた成果と	決算額		得られた成果								
	459 千円		各種イベントや講座・研修等の参加者アンケートにおいて、男女共同参画社会に対する意識の変化や新たな気づきがあったという回答が多数となり、成果指標の目標値を達成したことから、一定の理解促進・意識向上につなげることができている。								
			成果指標						令和4年度	単位	
			研修等参加者の男女共同参画への理解度		実績値	100.0	%				
		目標値			90.0	%					
C 課題の整理	事業の評価・課題		B 性別にとらわれない職業選択を伝える小学校出前講座、性の多様性を学ぶ市職員（教職員含む）研修等の実施を通じ男女共同参画意識の向上に努めた。また、「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次半田市男女共同参画推進計画）」に掲げる基本施策「多様性への理解の促進」に基づき、性的少数者をはじめ、性の多様性への理解を深めるとともに、一人ひとりの個性や多様な価値観が尊重される社会を目指すため、「半田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を令和5年度からの導入に向け要綱を制定した。								
A 課題後の決方向性	今後の事業の方向性		改善推進 パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の運用と併せて、性的少数者をはじめ、性の多様性への理解を深めるとともに、「第3次半田市男女共同参画推進計画」の将来像である“みんなが自分らしく生きられるまち”の実現に向け、子どもや子どもに関わる保育士等、事業所などをターゲットとして各種講座や研修、イベントを展開する。								
	観点別評価		必要性		有効性			効率性			
			①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減	ある			
			②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	余地	※手段の変更			
			③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある			